



**AISIN**

2021年3月期

# 決算説明会

2021年4月28日 株式会社アイシン

1. 売上収益は、第2四半期以降に市場環境が回復したものの、第1四半期での新型コロナウイルス感染拡大の影響により、年間では前年度に比べ減収。
2. 営業利益は、売上収益の減少の影響があったものの、構造改革の前倒しによる、固定費削減効果・原価低減活動の強化により、前年度に比べ増益。四半期(3カ月)・半期(6カ月)とも過去最高。
3. 2022年3月期の業績予想は、CASE・DX領域への先行投資費用や正常稼働に伴う費用増を見込むものの、売上収益の増加に加え、構造改革の恒久化/加速による原価低減・固定費削減効果により、売上収益 3兆9,500億円、営業利益 2,200億円の見込み。  
なお、当期利益\*は、AW株式取得の効果もあり、1,500億円と過去最高を更新する見込み。

\*親会社の所有者に帰属する当期利益

**1** 2021年3月期 実績

---

# 2021年3月期実績 決算サマリー



( ) 内は売上収益比率 【単位：億円】

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	増減	増減率 %	2021年3月期 (2月2日公表値)
売上収益	37,845 -	<b>35,257 -</b>	▲ 2,588	▲ 6.8	<b>34,500</b>
営業利益	561 (1.5)	<b>1,453 (4.1)</b>	+ 892	+ 158.9	<b>1,000</b>
税引前利益	533 (1.4)	<b>1,675 (4.8)</b>	+ 1,142	+ 213.7	<b>1,100</b>
当期利益*1	240 (0.6)	<b>1,056 (3.0)</b>	+ 816	+ 339.0	<b>600</b>

\*1：親会社の所有者に帰属する当期利益

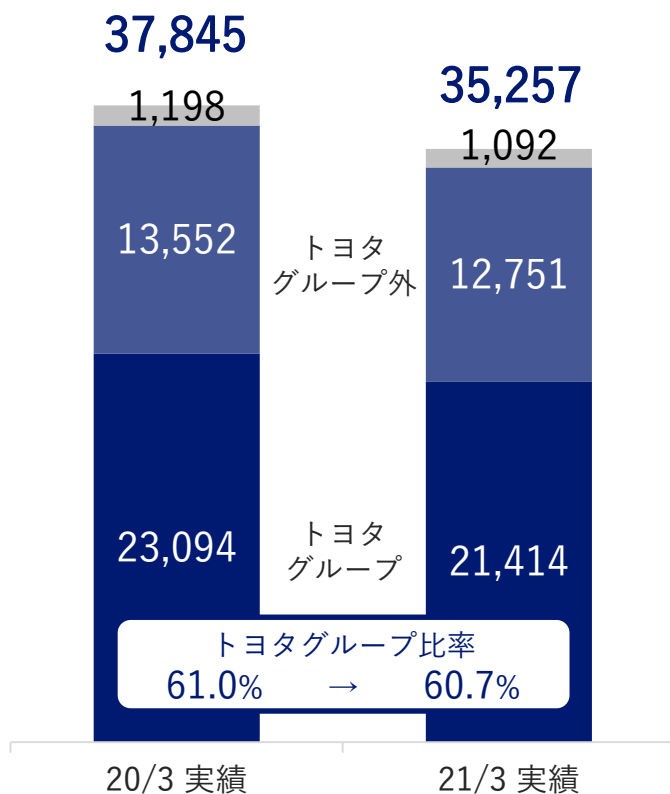
前提条件	為替 レート	米ドル	109 円	<b>106 円</b>	▲ 3 円	▲ 2.8	<b>104 円</b>
		中国元	15.6 円	<b>15.7 円</b>	+ 0.1 円	+ 0.6	<b>15.4 円</b>
	トヨタ生産台数	893 万台	<b>816 万台</b>	▲ 77 万台	▲ 8.7	<b>823 万台</b>	
	AT販売台数*2	904 万台	<b>880 万台</b>	▲ 24 万台	▲ 2.7	<b>870 万台</b>	

\*2：AT, CVT, HV, eAxleの合計販売台数

# 2021年3月期実績 得意先別売上収益

【単位：億円】

- 自動車部品関連
- エナジーソリューション関連・その他



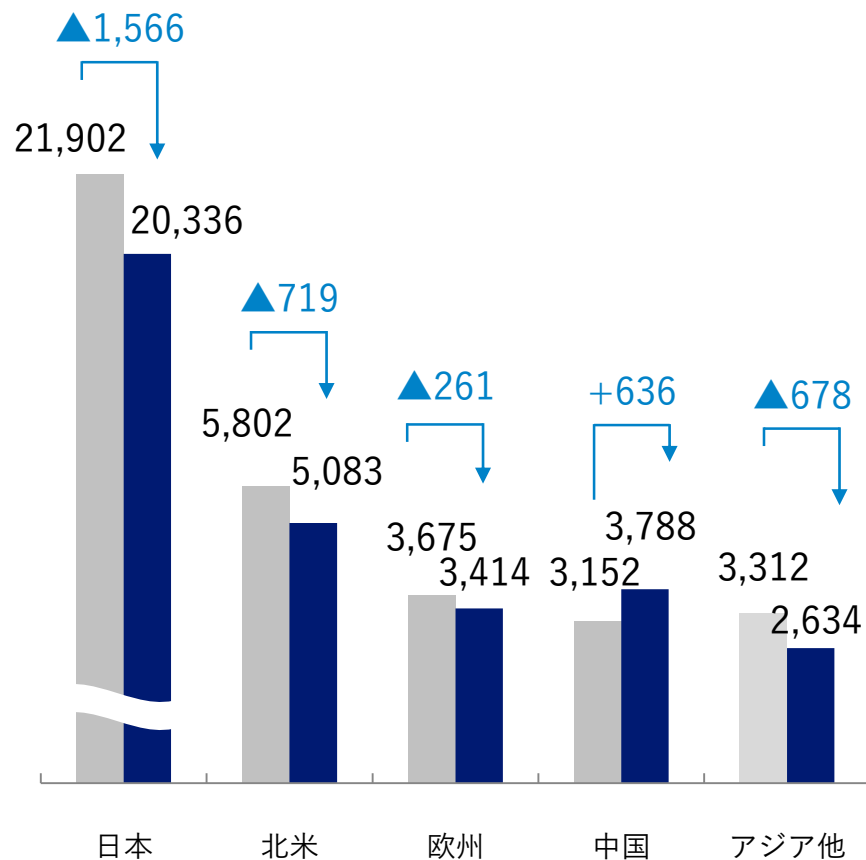
得意先別 (トヨタグループ外)			
得意先	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	増減
VW&Audi	2,575	2,400	▲175
Stellantis	2,149	1,939	▲210
ボルボ	1,129	1,152	+23
スズキ	1,025	1,082	+57
日産	614	654	+40
ホンダ	638	632	▲6
BMW	684	562	▲122
長安汽車	336	512	+176
三菱	932	490	▲442
広州汽車	346	466	+120
その他	3,124	2,862	▲262
<b>合計</b>	<b>13,552</b>	<b>12,751</b>	<b>▲801</b>
中国民族系	1,420	1,842	+422

# 2021年3月期実績 所在地別セグメント

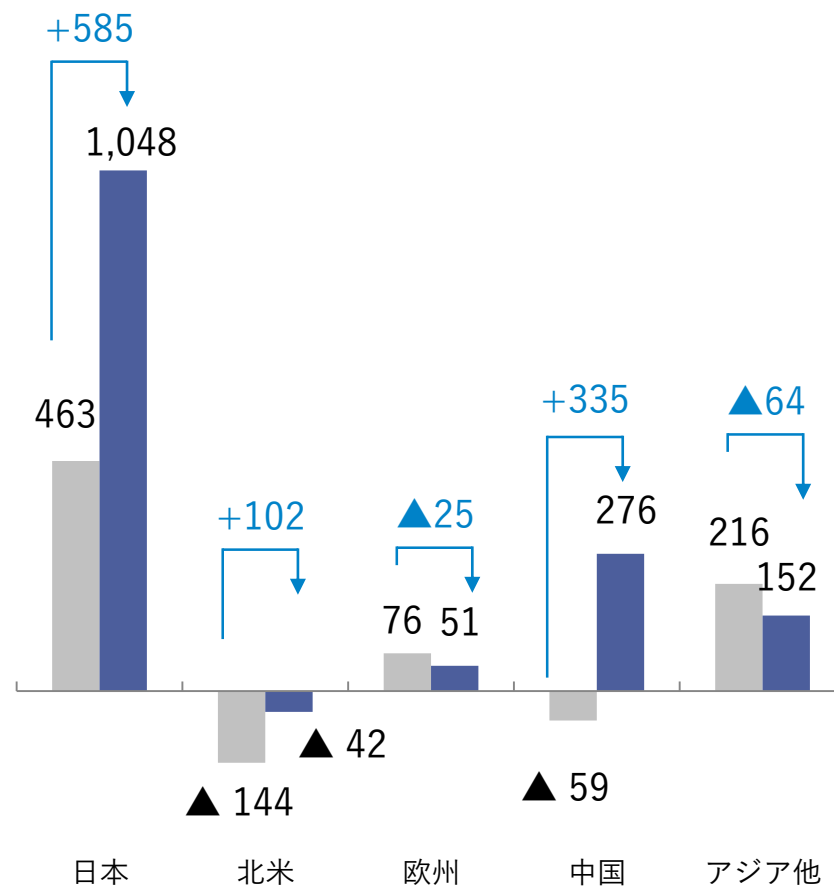
■ 2020年3月期 実績 ■ 2021年3月期 実績

【単位：億円】

## 売上収益 (前期比▲2,588)



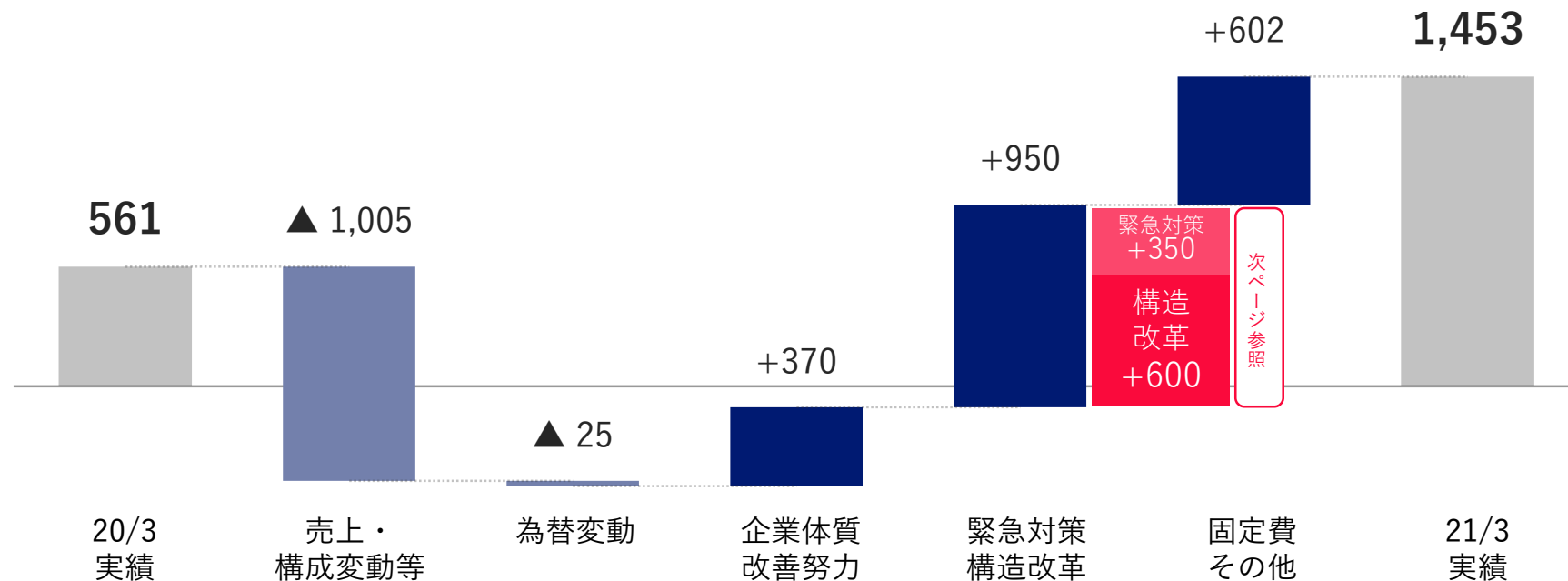
## 営業利益 (前期比+892)



# 2021年3月期実績 営業利益増減



【単位：億円】



売上・構成変動等 内訳	
正味売上増減	▲575
売価・構成変動	▲250
変動費・原材料	▲180

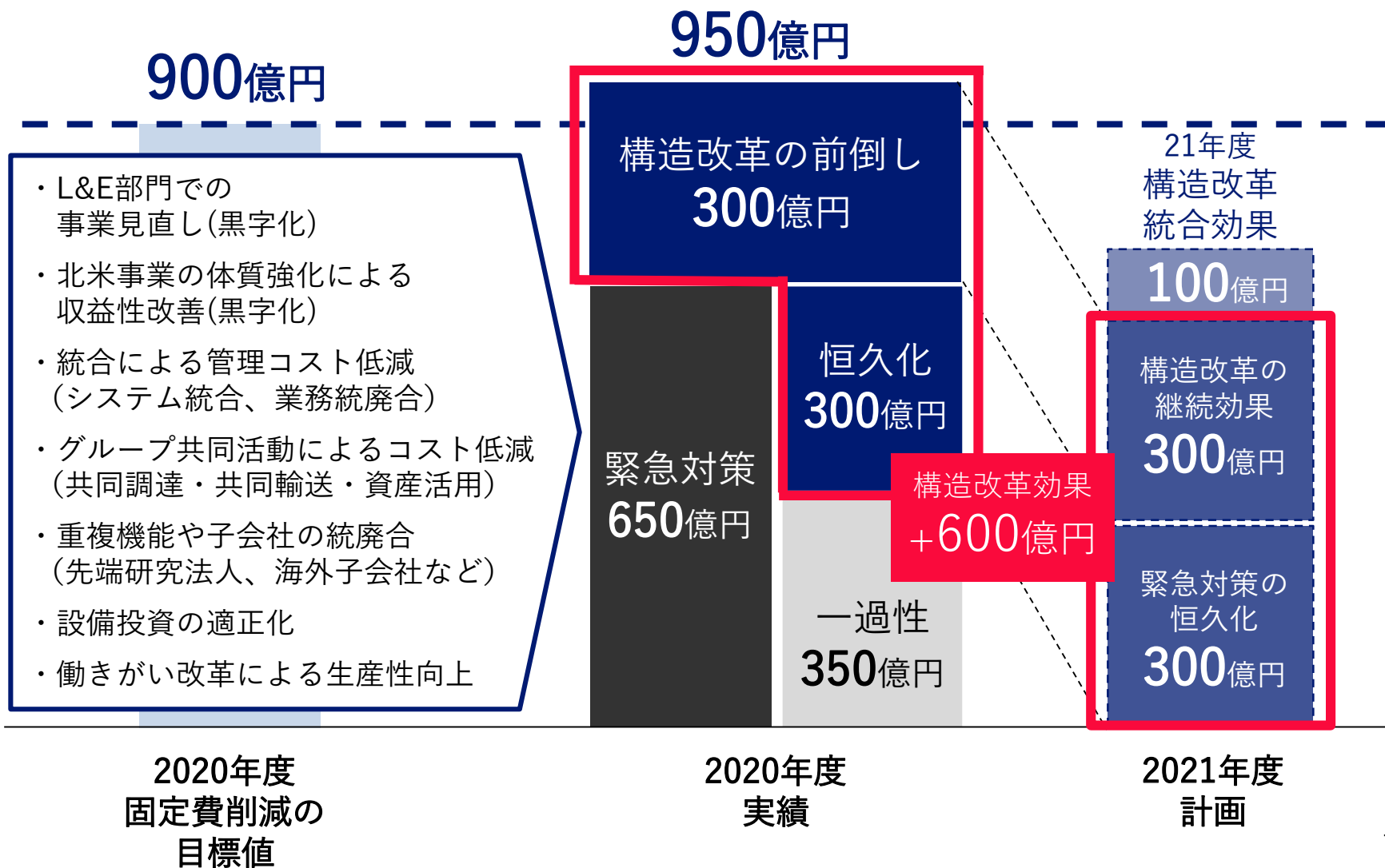
為替変動 内訳	
米ドル	▲27
中国元	+7
ユーロ	+4
パーツ	▲9

企業体質改善努力 内訳	
通常改善努力	+300
追加改善努力	+70
〔8速ATや制御ブレーキの原価改善や緊急VAなど〕	

固定費/その他 内訳	
前期一過性	+635
減価償却費	+21
その他	▲54

# 構造改革による企業体質の強化

経営統合初年度は、構造改革・統合効果100億円を確実に刈り取る



## **2** 2022年3月期 予想

---

# 2022年3月期通期予想 決算サマリー

( ) 内は売上収益比率 【単位：億円】

	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	増減	増減率 %
売上収益	35,257 -	<b>39,500 -</b>	+4,243	+12.0
営業利益	1,453 (4.1)	<b>2,200 (5.6)</b>	+747	+51.4
税引前利益	1,675 (4.8)	<b>2,300 (5.8)</b>	+625	+37.3
当期利益*1	1,056 (3.0)	<b>1,500 (3.8)</b>	+444	+42.0

\*1：親会社の所有者に帰属する当期利益

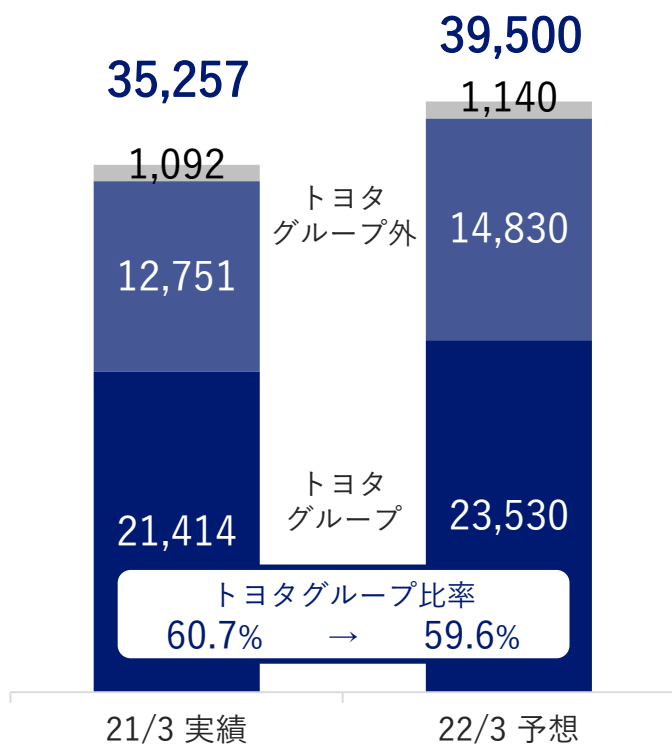
前提条件	為替 レート	米ドル	106 円	<b>105 円</b>	▲ 1 円	▲ 0.9
		中国元	15.7 円	<b>16.1 円</b>	+ 0.4 円	+ 2.5
	AT販売台数*2	880 万台	<b>990 万台</b>	+ 110 万台	+ 12.5	

\*2：AT, CVT, HV, eAxleの合計販売台数

# 2022年3月期通期予想 得意先別売上収益

【単位：億円】

- 自動車部品関連
- エナジーソリューション関連・その他



## 得意先別 (トヨタグループ外)

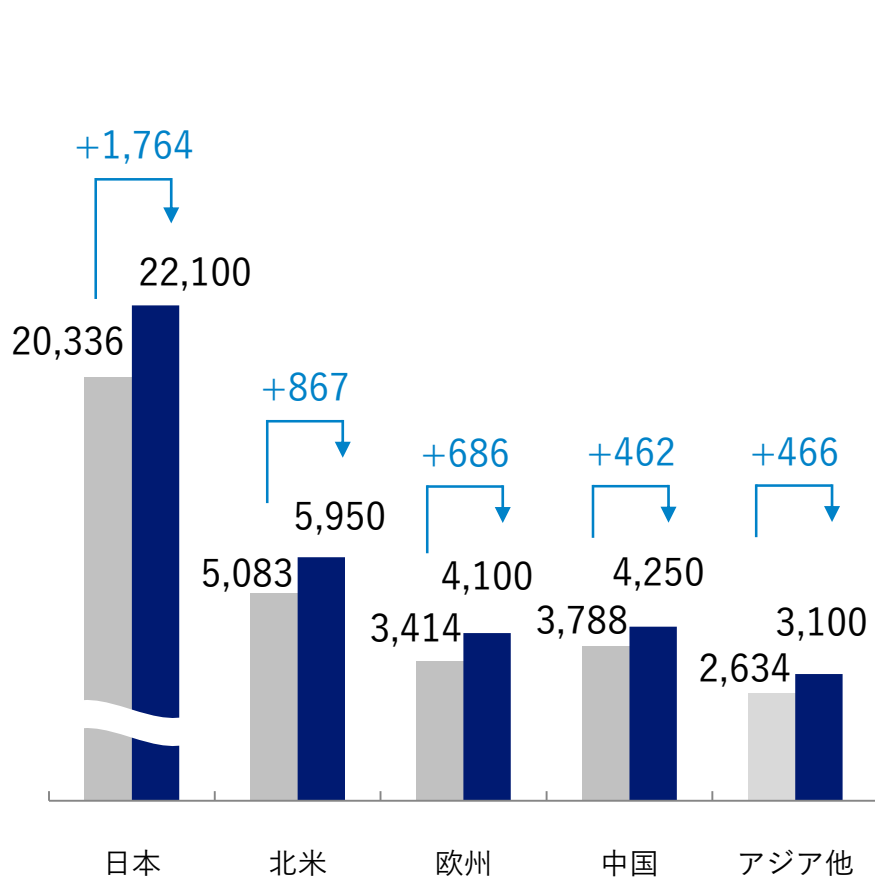
得意先	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	増減
Stellantis	1,939	2,800	+861
VW&Audi	2,400	2,430	+30
ボルボ	1,152	1,370	+218
スズキ	1,082	1,290	+208
日産	654	700	+46
三菱	490	710	+220
ホンダ	632	670	+38
BMW	562	610	+48
長安汽車	512	520	+8
広州汽車	466	470	+4
その他	2,862	3,260	+398
<b>合計</b>	<b>12,751</b>	<b>14,830</b>	<b>+2,079</b>
中国民族系	1,842	1,850	+8

# 2022年3月期通期予想 所在地別セグメント

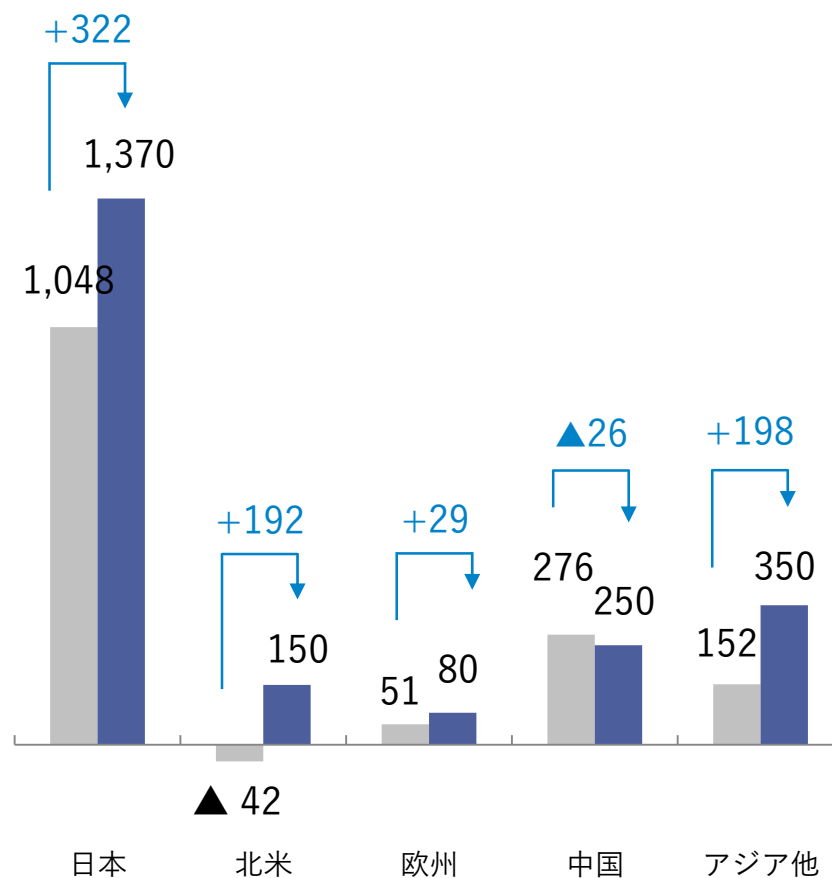
■ 2021年3月期 実績 ■ 2022年3月期 予想

【単位：億円】

## 売上収益 (前期比+4,243)



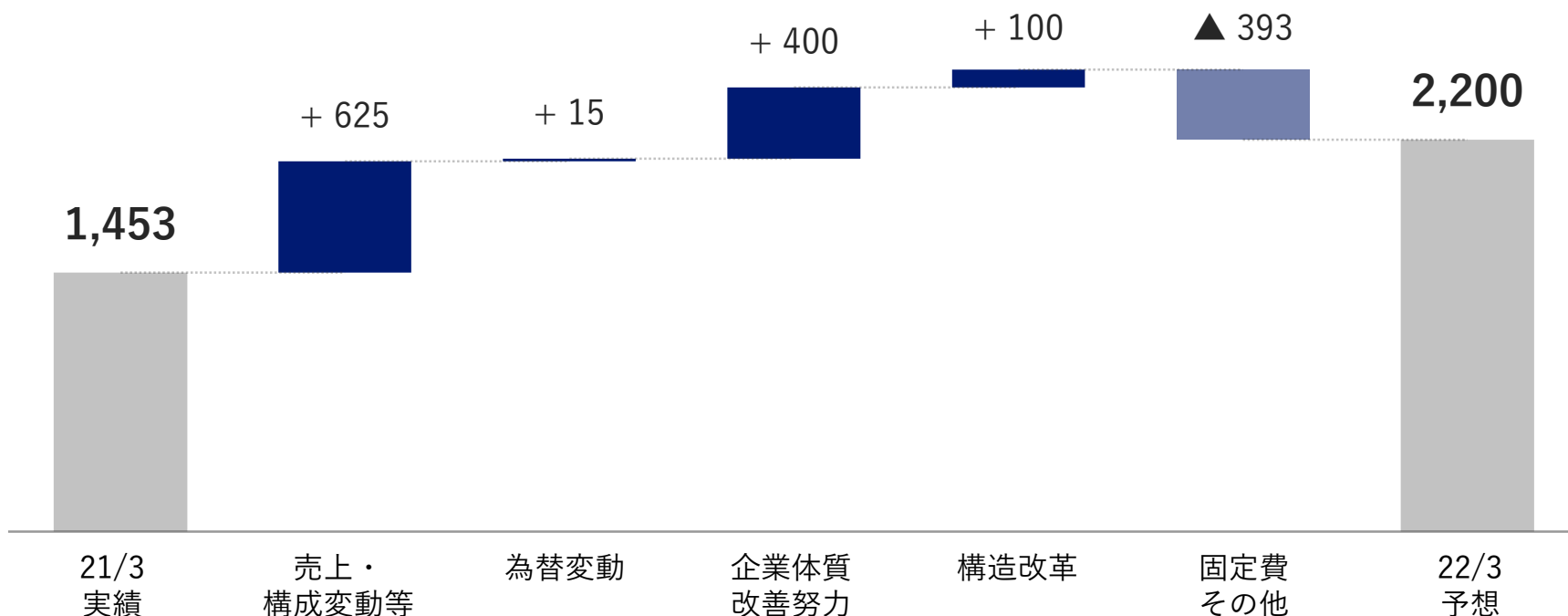
## 営業利益 (前期比+747)



# 2022年3月期通期予想 営業利益増減



【単位：億円】



売上・構成変動等 内訳	
正味売上増減	+1,275
売価・構成変動	▲500
変動費・原材料	▲150

為替変動 内訳	
米ドル	▲11
中国元	+30
ユーロ	+1
パーツ	▲2

企業体質改善努力 内訳	
原価改善努力	+400
〔8速増産/原価改善効果〕 〔ブレーキ再編効果など〕	

固定費/その他 内訳	
前期一過性	▲100
減価償却費	▲80
研究開発費	▲12
その他	▲201

## **3** 参考情報

---

# 設備投資・償却費・研究開発費

【単位：億円】

サブ別		2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	事業別	2022年3月期 予想
設備投資	精機サブ	1,182	770	パワートレイン	1,155
	AWサブ	1,074	737	車体	305
	ADSサブ	398	296	走行安全	470
	その他	252	99	CSS*他	420
	合計	2,906	1,902	合計	2,350
減価償却費	精機サブ	974	937	パワートレイン	1,310
	AWサブ	939	941	車体	295
	ADSサブ	253	278	走行安全	355
	その他	255	244	CSS*他	520
	合計	2,421	2,400	合計	2,480
研究開発費	精機サブ	836	757	パワートレイン	755
	AWサブ	962	893	車体	255
	ADSサブ	228	220	走行安全	465
	その他	32	28	CSS*他	435
	合計	2,058	1,898	合計	1,910

\* CSS : コネクティッド&シェアリングソリューション (Connected and Sharing Solutions)

# 主な連結子会社の財務推移

( ) 内は売上収益比率 【単位：億円】

		2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	対前年 増減・増減率%	
売上 収益	アイシン精機 サブ連結	17,826	16,857	<b>15,308</b>	▲1,549	▲9.2
	アイシンAW サブ連結	17,992	16,221	<b>15,460</b>	▲761	▲4.7
	アイシン高丘 サブ連結	3,207	3,100	<b>2,765</b>	▲335	▲10.8
	アドヴィックス サブ連結	6,004	5,826	<b>5,453</b>	▲373	▲6.4
営業 利益	アイシン精機 サブ連結	670 (3.8)	302 (1.8)	<b>510 (3.3)</b>	+208	+68.7
	アイシンAW サブ連結	1,102 (6.1)	199 (1.2)	<b>794 (5.1)</b>	+595	+299.0
	アイシン高丘 サブ連結	135 (4.2)	67 (2.2)	<b>93 (3.4)</b>	+26	+39.6
	アドヴィックス サブ連結	118 (2.0)	▲35 (▲0.6)	<b>20 (0.4)</b>	+55	—

# 2021年3月期実績 所在地別セグメント内訳

【単位：億円】

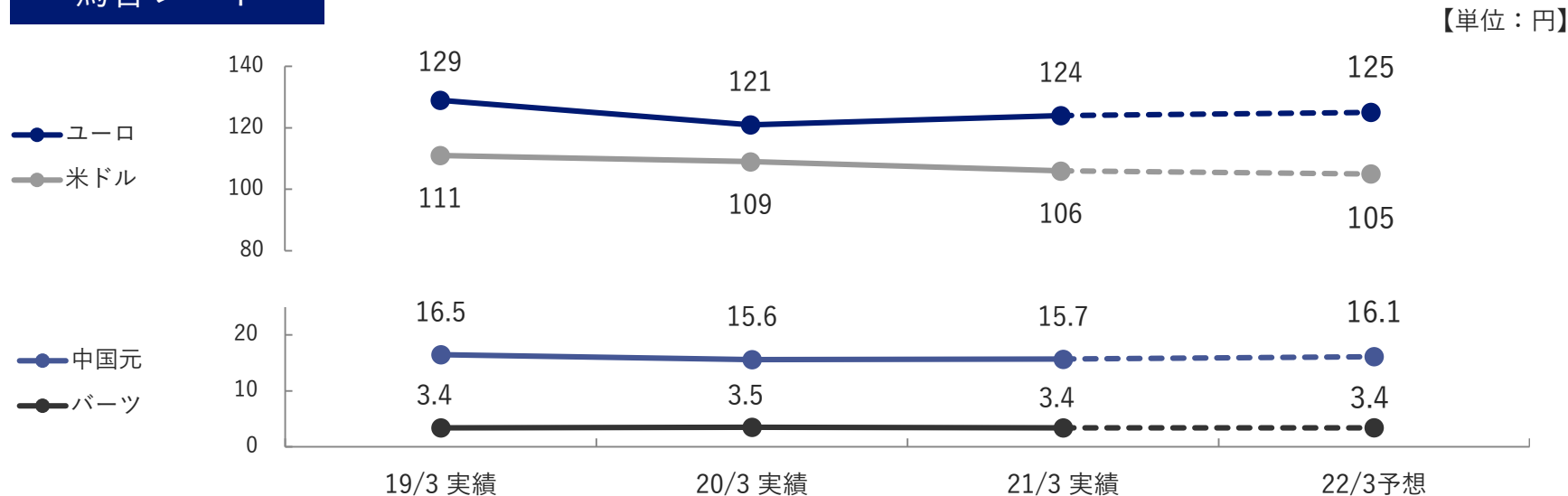
	地域	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	増減	増減内訳	
					為替	正味
売上 収益	日本	21,902	<b>20,336</b>	▲1,566	-	▲1,566
	北米	5,802	<b>5,083</b>	▲719	▲131	▲588
	欧州	3,675	<b>3,414</b>	▲261	+11	▲272
	中国	3,152	<b>3,788</b>	+636	+18	+618
	アジア他	3,312	<b>2,634</b>	▲678	▲115	▲563
	合計	37,845	<b>35,257</b>	▲2,588	▲217	▲2,371
営業 利益	日本	463	<b>1,048</b>	+585	▲24	+609
	北米	▲144	<b>▲42</b>	+102	+1	+101
	欧州	76	<b>51</b>	▲25	+1	▲26
	中国	▲59	<b>276</b>	+335	+1	+334
	アジア他	216	<b>152</b>	▲64	▲4	▲60
	消去	8	<b>▲33</b>	▲41	-	▲41
	合計	561	<b>1,453</b>	+892	▲26	+918

# 2022年3月期通期予想 所在地別セグメント内訳

【単位：億円】

	地域	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	増減	増減内訳	
					為替	正味
売上 収益	日本	20,336	<b>22,100</b>	+1,764	-	+1,764
	北米	5,083	<b>5,950</b>	+867	▲43	+910
	欧州	3,414	<b>4,100</b>	+686	+4	+682
	中国	3,788	<b>4,250</b>	+462	+123	+339
	アジア他	2,634	<b>3,100</b>	+466	+15	+451
	合計	35,257	<b>39,500</b>	+4,243	+101	+4,142
営業 利益	日本	1,048	<b>1,370</b>	+322	+9	+313
	北米	▲42	<b>150</b>	+192	▲1	+193
	欧州	51	<b>80</b>	+29	±0	+29
	中国	276	<b>250</b>	▲26	+7	▲33
	アジア他	152	<b>350</b>	+198	±0	+198
	消去	▲33	-	+33	-	+33
	合計	1,453	<b>2,200</b>	+747	+15	+732

## 為替レート



## 為替感応度

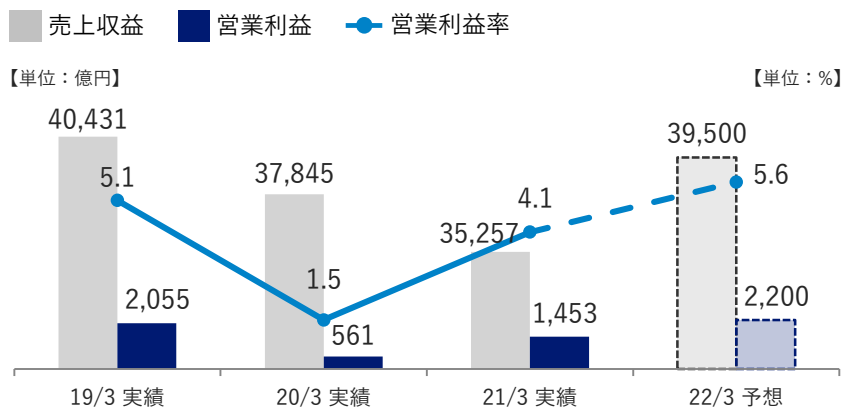
参考：1円（0.1円）変動あたりの利益影響額

【単位：億円】

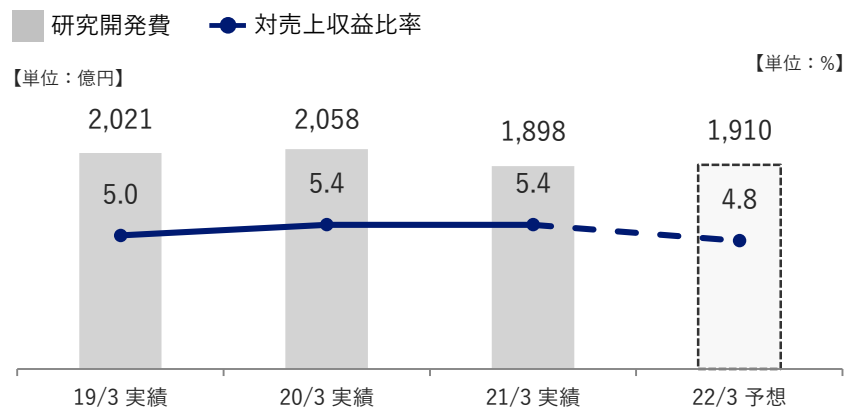
	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	2022年3月期 (予想)
米ドル	11.3	9.6	9.2	12.9
ユーロ	1.7	1.8	1.2	1.4
バーツ*	15.5	13.1	10.9	16.9
中国元*	7.6	4.0	6.3	7.0

\*バーツ、中国元は0.1円あたりの感応度

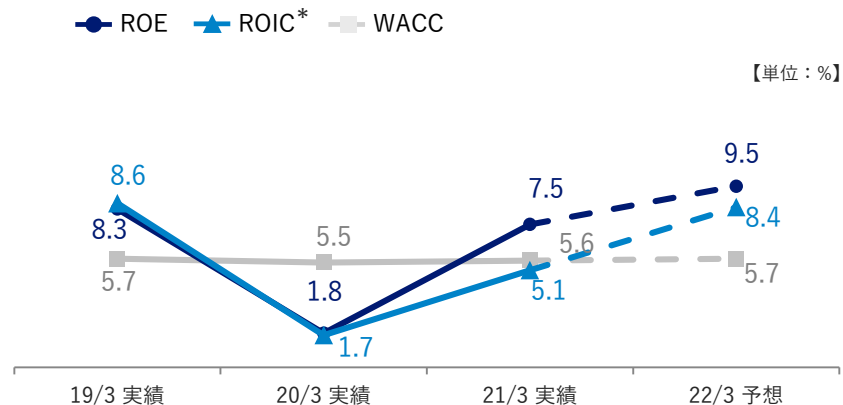
## 売上収益／営業利益／営業利益率



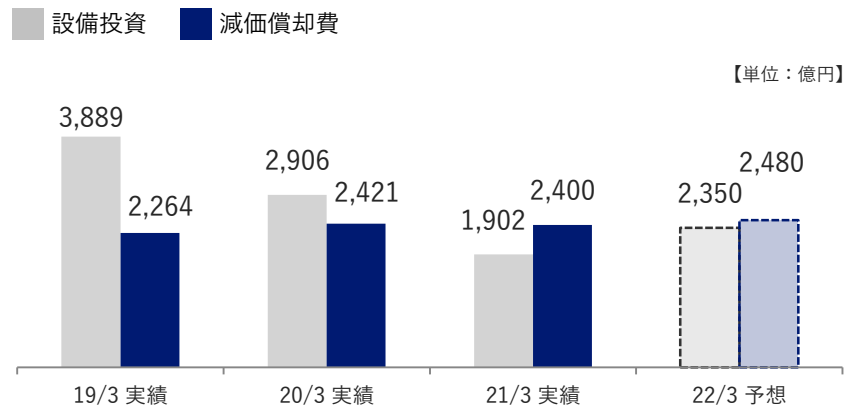
## 研究開発費／対売上収益比率



## 自己資本利益率／投下資本利益率／加重平均資本コスト



## 設備投資／減価償却費



\*税引き後営業利益÷(棚卸資産+有形固定資産+無形資産)

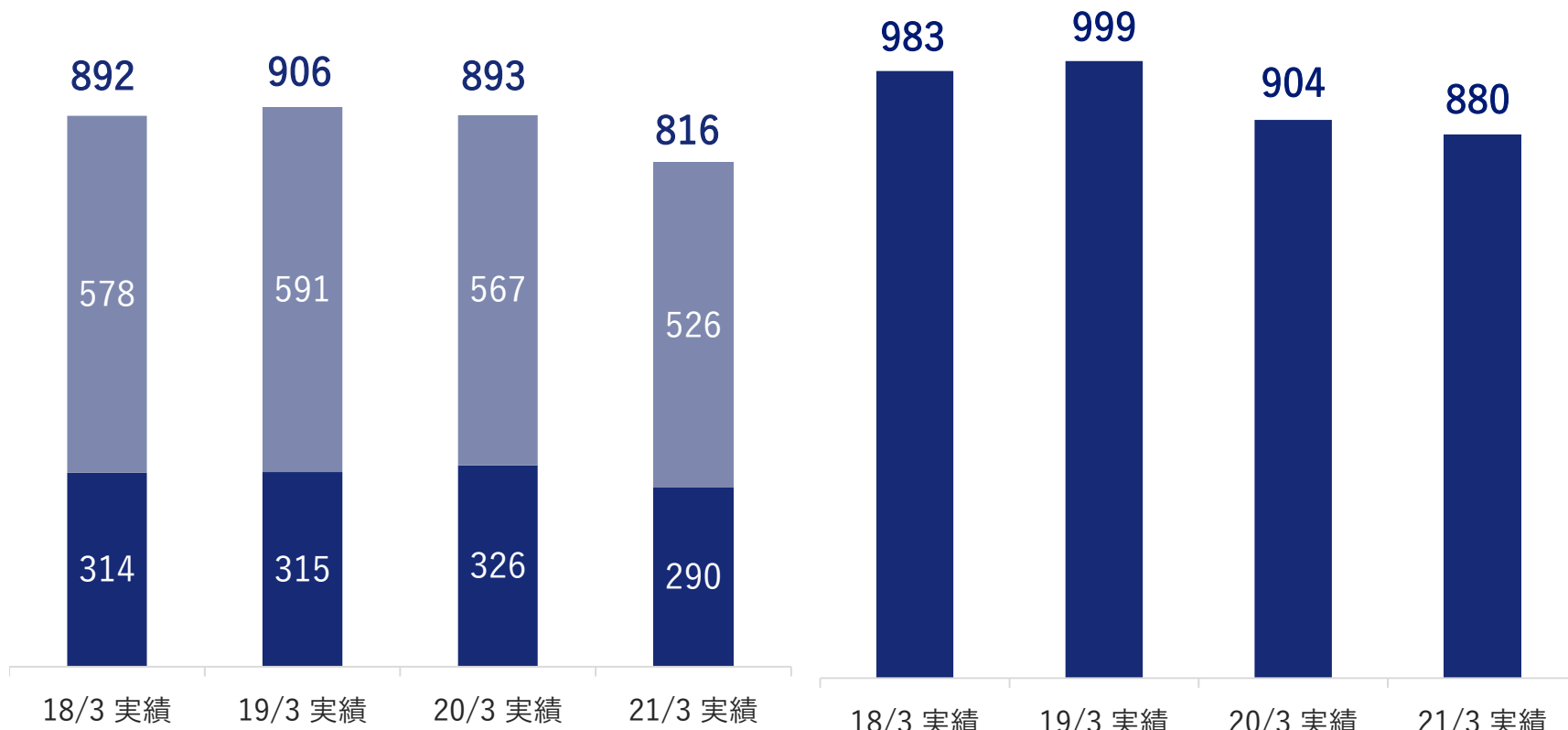
# トヨタ生産台数・AT販売台数

【単位：万台】

## トヨタ生産台数

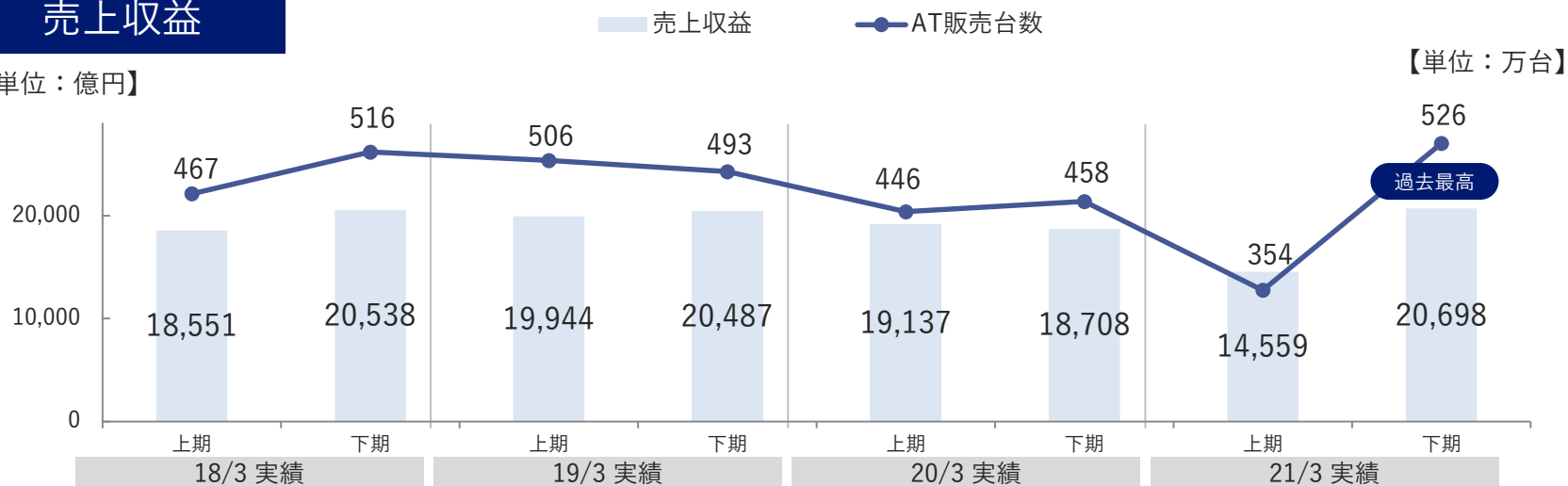
## AT販売台数

■ 国内 ■ 海外



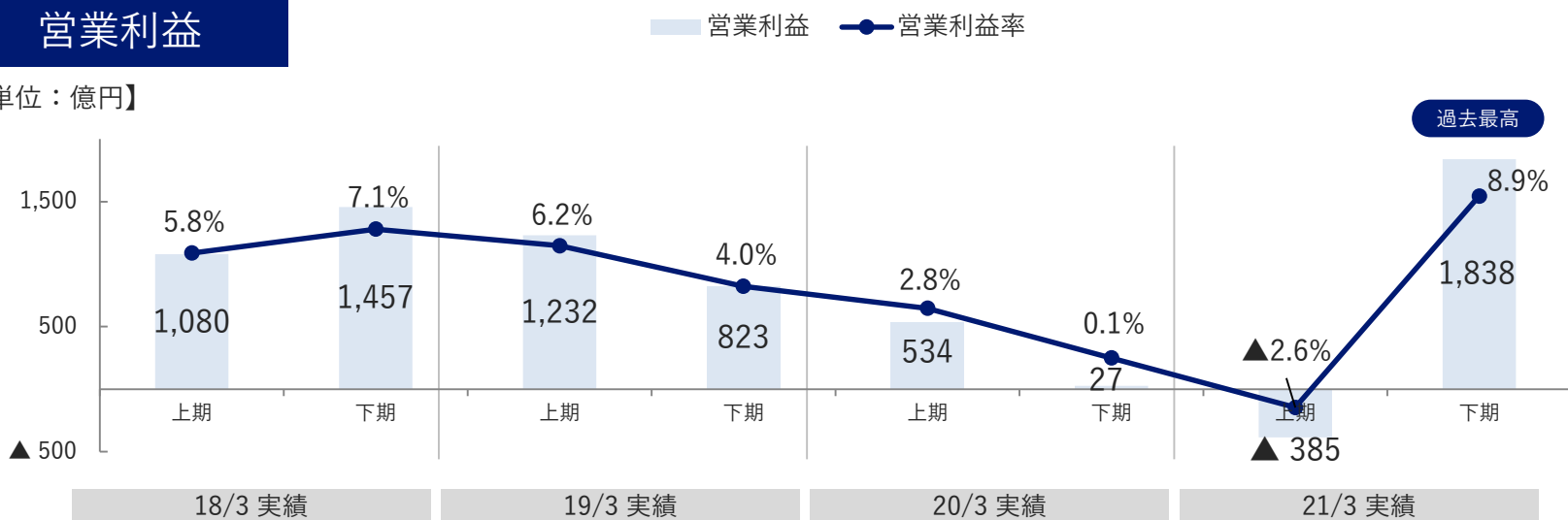
## 売上収益

【単位：億円】

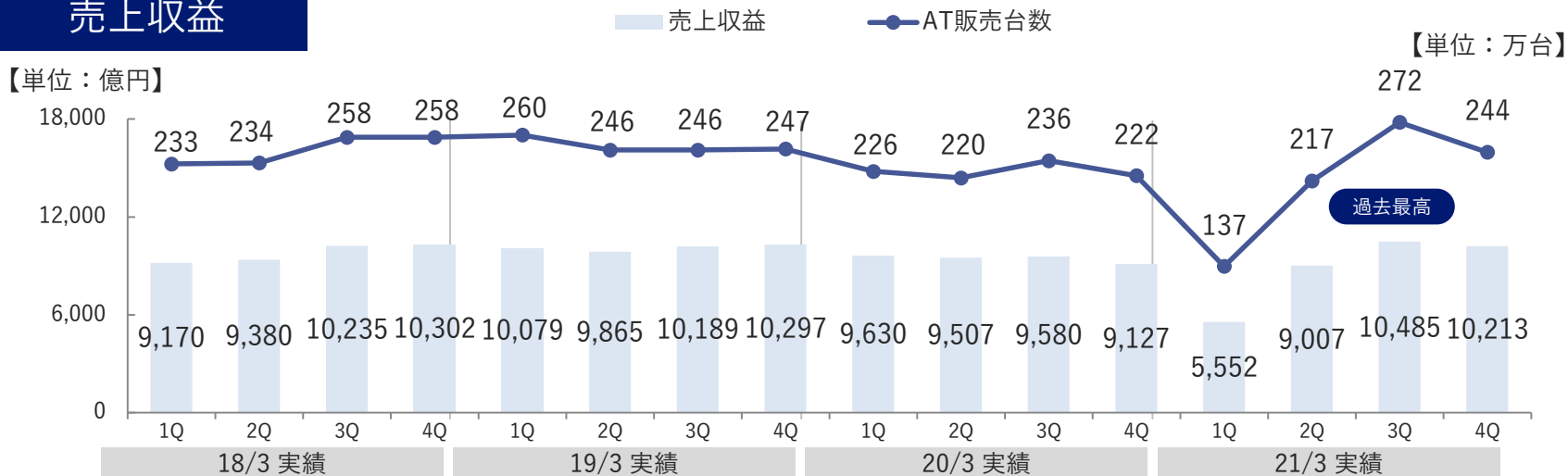


## 営業利益

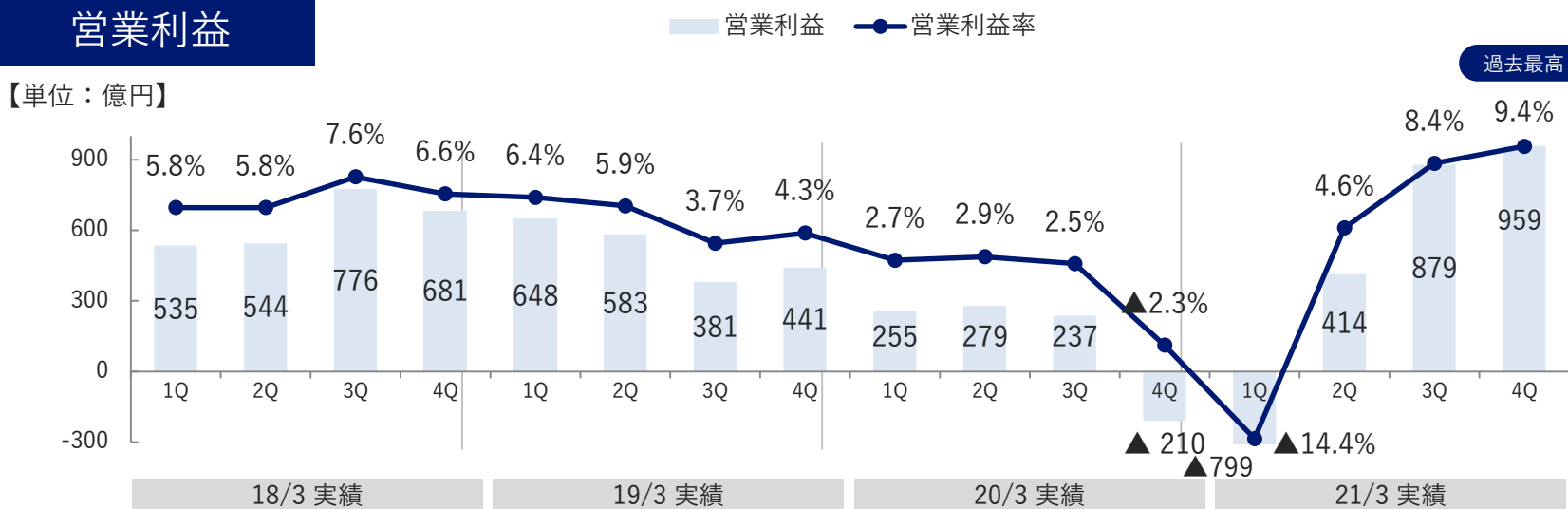
【単位：億円】



## 売上収益



## 営業利益

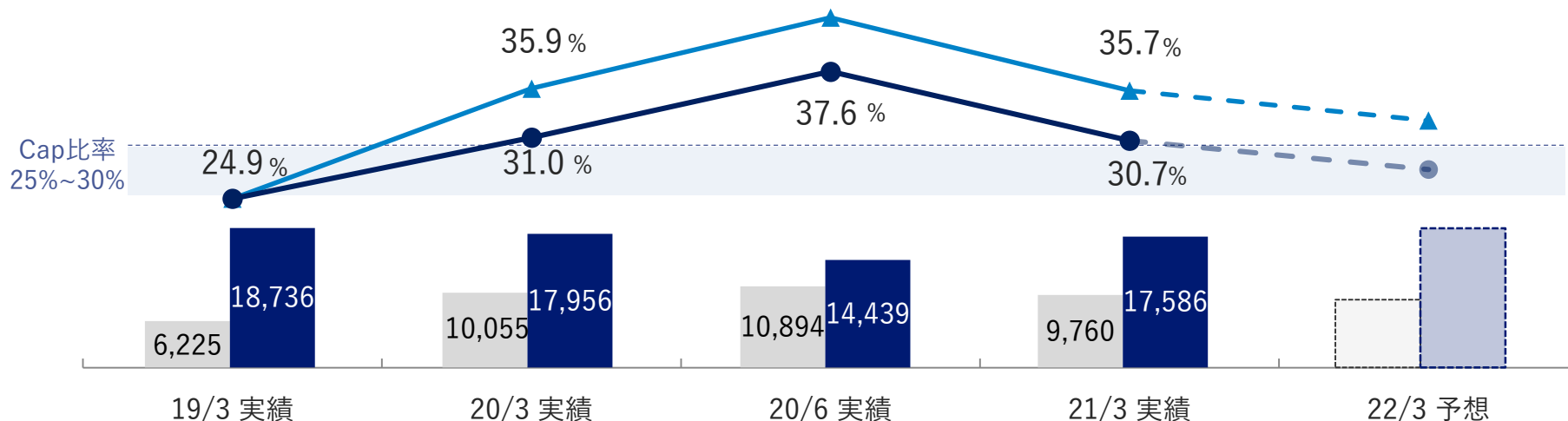


「財務の安全性」と「資本の効率性」のバランスを取りながら、企業価値の向上を図ることを基本方針としています。そのバランスを考える上で、**キャピタリゼーション比率<sup>\*1</sup>が25%～30%**となるのが最適な資本構成であると考えています。

● Cap比率<sup>\*1</sup> (ハイブリッドの資本性考慮後) ▲ Cap比率

■ 有利子負債<sup>\*2</sup> ■ 資本

【単位：億円】



21/3期末

AW株式取得の資金調達(20/3期) / コロナウイルス拡大リスクに備えた資金調達(20/6期)によりCap比率が高まったが、以降は有利子負債を圧縮し、Cap比率を改善

\*1：キャピタリゼーション比率 (Cap比率) = 有利子負債 / (有利子負債 + 資本)

\*2：有利子負債 = 社債及び借入金 + リース負債

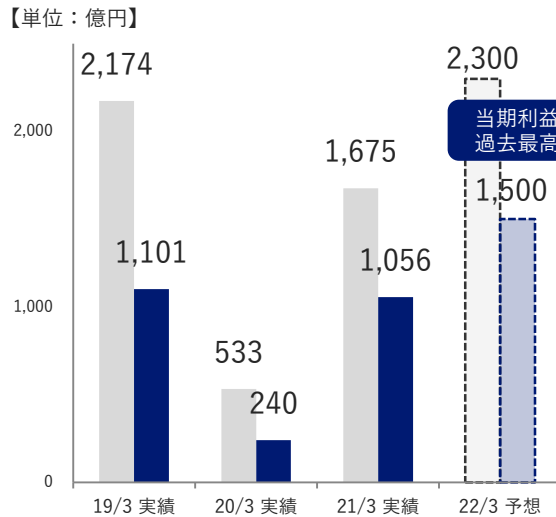
\*3：20/3期に実施したハイブリッド調達は、期限前弁済時直前のCap比率がハイブリッド調達直前期 (19/12期) の27.5%以下となった場合に、資本性調達による借換えを見送る可能性あり

安定配当を基本に、**連結配当性向30%レベル**を目安に考えています。

なお、その時々々のキャピタリゼーション比率や将来の投資の動向を勘案し、自社株買いも検討していきます。

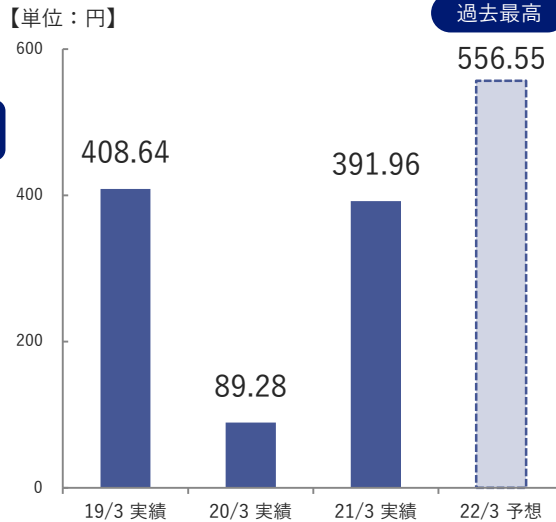
## 税引前利益／ 親会社の所有者に帰属する当期利益

■ 税引前利益 ■ 親会社の所有者に帰属する当期利益



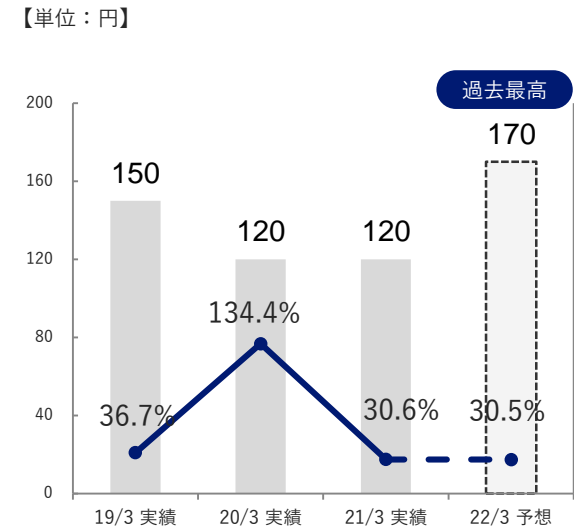
## EPS (基本的1株当たり当期利益)

■ EPS (基本的1株当たり当期利益)



## 1株当たり配当金／配当性向

■ 1株当たり配当金 ● 配当性向





**【将来の見通しに関する注意事項】**

当社が開示する業績予想、将来の見通し、戦略、目標等のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は将来の見通しに関する記述であり、これらは、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断される一定の前提に基づく計画、期待、判断を根拠としております。したがって、実際の業績等は、経済情勢等様々な不確定要素の変動要因によって、開示した業績予想等と異なる結果になる可能性があります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社および当社の従業員等は一切責任を負いません。